

財政公表

平成29年度
上半期

各図表等は平成29年9月30日現在のもの、1万円未満は端数処理しています。
○人口…18,760人 ○世帯数…7,893世帯

町では地方自治法第243条の3第1項及び芽室町自治基本条例第15条第3項並びに芽室町「財政状況の作成及び公表に関する条例」の規定に基づき、地方公共団体の家計簿といえる財政状況を公表します。町民の皆さんに納めていただいた税金などがどのように使われているかを知っていただき、町政に対するご理解とご協力をお願いするものです。

今回は平成29年度上半期(平成29年4月1日から9月30日まで)の一般会計・特別会計の執行状況と公営企業(事業会計)の経理状況についてお知らせします。

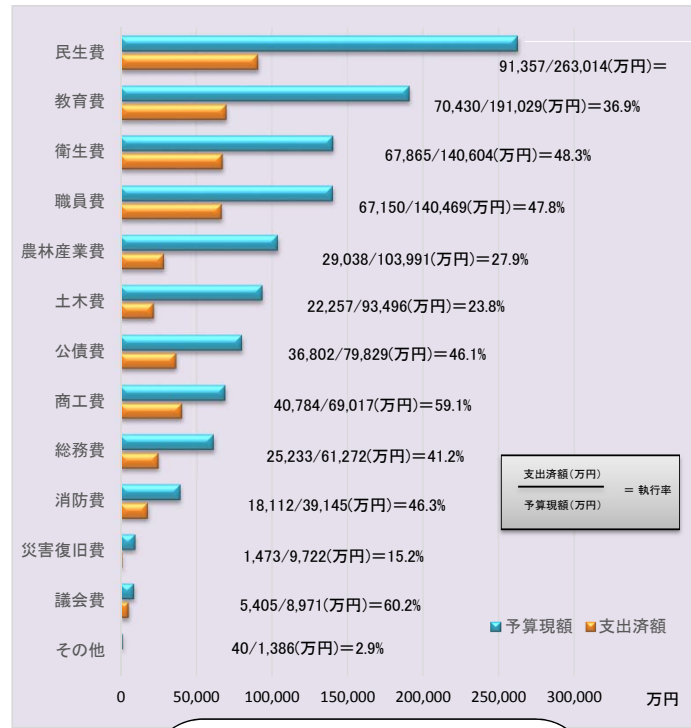
■一般会計(歳入)予算現額120億1,945万円 収入済額(収入率) 54億9,678万円(45.7%)



(歳入)

- 地方交付税…町の財政状況に応じて国から交付されるもの
- 町税…町民税、固定資産税、軽自動車税、市町村たばこ税、都市計画税などの税収
- 町債…大きな事業を行うために国や銀行などから調達する借金
- 国庫支出金…特定の事業に対して国から交付されるもの
- 道支出金…特定の事業に対して道から交付されるもの
- 諸収入…預金利息、貸付金元利収入など
- 繰入金…事業実施のためにまちの基金から取り崩すもの
- 地方消費税交付金…人口と従業員数に応じて交付されるもの
- 地方譲与税…国税として徴収したものを、国が一定の基準により町に対して譲与するもの
- 使用料及び手数料…施設の利用(例:体育館使用料)や特定の事務(例:住民票手数料)により利益を受ける方から実費負担的なものとして徴収するもの
- 分担金及び負担金…事業により利益を受ける方から徴収するもの(例:土地改良事業の受益者負担金)
- その他…自動車取得税交付金、寄附金、財産収入など

■一般会計(歳出)予算現額120億1,945万円 支出済額(執行率) 47億5,946万円(39.6%)



(歳出)

- 民生費…高齢者や障がい者等の福祉サービスなど
- 教育費…教育、文化、スポーツの振興など
- 衛生費…健康づくり推進や各種検診、ごみ処理など
- 職員費…職員の給料や手当など
- 農林産業費…農業、林業、畜産の振興など
- 土木費…道路や橋、公園、公営住宅の整備など
- 公債費…借り入れたお金の返済など
- 商工費…商工業や観光の振興など
- 総務費…戸籍、税務、財産管理など
- 消費費…消防や防災予防等の災害対策など
- 災害復旧費…台風被害等に伴う復旧など
- 議会費…議会運営など
- その他…予備費、諸支出金など

■予算

平成29年度の予算は、歳入の個人町民税では、農業所得において、台風等の影響により、過去最高の粗生産額を記録した平成27年度と比較すると大幅な減少が見込まれますが、給与所得も微増するとされ、減少額は3%程度にとどまるものと予測されます。固定資産税は、大手企業の設備増強などにより増加する見込みとなり、結果として、町税全体では前年度当初予算と比較し、約4,800万円の増と見込みました。一方、地方交付税のうち普通交付税は、交付実績比で約2億3,000万円の減と見込まれるため、財政調整基金を2億5,000万円取り崩すことで、一般財源を確保することとなりました。

歳出では、保育所と児童館を併設する複合施設の建設などのハード事業に、障がい者就労の拡充などのソフト事業を合わせ、第4期芽室町総合計画を総括し、実現を目指した予算編成としました。

この結果、一般会計ほか7特別会計2事業会計を合わせた予算総額は212億5,400万円で、前年度当初予算比で0.9%の増となりました。

その後、当初予算の調整後に生じた事由に基づき、補正予算により9月末までに一般会計ほか6特別会計2事業会計で4億6,654万円を追加し、補正後の予算額は217億2,054万円となっています。

■一般会計…町の行政運営に必要な経費を中心に計上するものです。

平成29年度の一般会計歳入歳出予算は前年度当初予算(116億6,000万円)との比較では3,000万円増の119億9,000万円です。

その後、6度の補正を行い11億1,637万円追加し、現在の予算額は120億1,945万円となっています。

補正の主なものは、歳入では○農地耕作条件改善事業(団体営)道補助金の追加、歳出では○庁舎建設基本設計委託料や農地耕作条件改善事業(団体営)芽室3地区暗渠排水工事の追加などを行っています。

■特別会計

…特別な事業の歳入や歳出を一般の歳入・歳出と区別して計上するものです。

一般会計に対して、特定の事業を行う場合に一般の歳入歳出と区分して処理する会計です。

平成29年度の当初予算は、7会計合わせて59億6,653万円でしたが、補正を行い1億3,185万円追加し、60億9,838万円となっています。

特別会計名	現計予算額 (万円)	構成比 (%)	歳 入		歳 出	
			収入済額 (万円)	収入率 (%)	支出済額 (万円)	執行率 (%)
国保健康保険 特別会計	279,643	45.8	110,324	39.5	109,695	39.2
後期高齢者医療 特別会計	25,288	4.1	8,297	32.8	7,107	28.1
介護保険 特別会計	171,105	28.1	83,969	49.1	72,362	42.3
地域開発事業 特別会計	45,544	7.5	48,004	105.4	1,669	3.7
公共下水道 特別会計	58,241	9.6	17,556	30.1	16,651	28.6
集落排水 特別会計	13,689	2.2	3,363	24.6	3,211	23.5
簡易水道 特別会計	16,328	2.7	4,259	26.1	4,029	24.7
合 計	609,838	100	275,772	45.2	214,724	35.2

【注】…赤字で表示した特別会計については、転用(他会計[一般会計など]から一時的に借入する)により、収支のバランスを図っています。

■町有財産

…役場庁舎、消防施設、校舎、公園等の行政目的達成のために使用する「行政財産」とそれ以外の「普通財産」があります。

	土 地 (㎡)	建 物 (㎡)
行政財産	15,495,160	183,920
普通財産	3,553,725	—
合 計	19,048,885	183,920

■町が出資している法人

北海道私学振興基金協会 十勝広域森林組合 北海道農業信用基金協会 北海道信用保証協会 北海道農業開発公社 北海道土地改良事業団体連合会
 北海道市町村職員福祉協会 十勝中部広域水道企業団 北海道勤労者信用基金協会 十勝ふるさと市町村圏基金 北海道暴力追放センター
 北海道健康づくり財団 十勝圏振興機構 アイヌ文化振興・研究推進機構 めむろ新嵐山(株) 地方公共団体金融機構

■事業会計

…地方公営企業法に基づき、独立採算制で事業を行っている水道や病院などの公営企業の会計を計上するものです。

区 分	収益的収支(万円)	資本的収支(万円)	
上水道事業	現計 予算額	46,845	38,715
	収入	20,454	0
	支出	9,451	9,148
	概 要	平成29年9月30日現在 給水人口 15,217人 給水戸数 6,911戸	

区 分	収益的収支(万円)	資本的収支(万円)	
公立芽室病院事業	現計 予算額	259,246	1,330
	収入 支出	263,907	10,805
	収入	128,174	195
	支出	100,195	5,276
概 要	平成29年9月30日現在 診療科 11科 病床数 150床 入院患者延べ人数 17,352人 外来患者延べ人数 38,324人		

■地方債

…公共施設の建設事業費など多額の財源を必要とする場合の長期の借入金。その経費については、町民の皆さんの世代間の公平を図り、長期の負担を分割するために「地方債」という借入金を活用しています。

事業名	現在高 (万円)	構成比 (%)	町民1人 あたり (円)	1世帯 あたり (円)
一 般 会 計	830,833	60.3	442,875	1,052,620
公 共 下 水 道 特 別 会 計	214,137	15.5	114,146	271,300
集 落 排 水 特 別 会 計	68,834	5.0	36,692	87,209
簡 易 水 道 特 別 会 計	27,446	2.0	14,630	34,773
上 水 道 事 業 会 計	170,801	12.4	91,045	216,396
公 立 芽 室 病 院 事 業 会 計	66,001	4.8	35,182	83,620
合 計	1,378,052	100	734,569	1,745,917